

## 2022年度 同志社大学育英奨学生募集について

同志社大学育英奨学金は、学術、文化活動、地域活動、スポーツなどで卓越した成果をあげ学力優秀な学生に対して、1人につき年額30万円の奨学金を給付し、表彰式において大学長より同志社大学育英賞を授与するものです。同志社大学育英賞は学術部門と正課外部門にわかれており、本学部では下表のとおり正課外部門での学部推薦者を公募します。

### ■「学術部門」

推 薦 数	当該年度にグローバル地域文化学部配分され、学生主任会議から推薦依頼された人数とする。
対 象	グローバル地域文化学部在学学生。 ただし、①出願時点で休学中の者は除く。 ②原則として、過年度に本奨学金を支給された者は除く。
選 考 基 準	春学期終了時点での学業成績優秀者。公募は実施しない。
選 考 時 期	秋学期とする。
被推薦者の決定	上記の選考基準に基づき選考し、主任会での審議を経て、教授会で決定する。

### ■「正課外部門」(公募制)

推 薦 数	推薦人数は4名以内とする。																		
対 象	グローバル地域文化学部在学学生。 ただし、①出願時点で休学中の者は除く。 ②原則として、過年度に本奨学金を支給された者は除く。																		
選 考 基 準	次の1)～3)の条件を全て満たした者。 1) 成績基準：奨学金を受けるに相応しい成績を有している者。 2) 修得単位数 <table border="1" data-bbox="472 1397 1329 1841"> <thead> <tr> <th>当該年度春学期末までの在学セメスター数 (休学期間を除く)</th> <th>修得単位数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>出願不可</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>15単位以上</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>30単位以上</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>48単位以上</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>65単位以上</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>83単位以上</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>100単位以上</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>卒業見込であること</td> </tr> </tbody> </table>	当該年度春学期末までの在学セメスター数 (休学期間を除く)	修得単位数	0	出願不可	1	15単位以上	2	30単位以上	3	48単位以上	4	65単位以上	5	83単位以上	6	100単位以上	7	卒業見込であること
当該年度春学期末までの在学セメスター数 (休学期間を除く)	修得単位数																		
0	出願不可																		
1	15単位以上																		
2	30単位以上																		
3	48単位以上																		
4	65単位以上																		
5	83単位以上																		
6	100単位以上																		
7	卒業見込であること																		
	3) 活動実績等 前年度秋学期および当年度春学期中に下記のいずれかの分野に該当する活動実績・功績をあげた者。(1年次生は入学後の実績に限る。) なお、団体での活動の場合、その活動において中心的な役割を果たした者またはそれに準ずる者とする。																		

	<p><b>A. 文化・芸術分野：次の①②③のいずれかに当てはまる者</b></p> <p>①国際規模の大会、コンクール等に日本を代表して出場した者</p> <p>②全国規模の大会、コンクール等に出場し、優れた成績を収めた者</p> <p>③行政や民間の公益団体等の公的な機関から、社会的に優れていると高い評価を得た者</p> <p><b>B. スポーツ分野：次の①または②に当てはまる者</b></p> <p>①国際規模の大会等に日本を代表して出場した者、またはそれに準ずる者</p> <p>②全国規模の大会等に出場し、優れた成績を収めた者、またはそれに準ずる者</p> <p><b>C. 社会活動分野：次の①または②に当てはまる者</b></p> <p>①行政や民間の公益団体等の公的な機関から表彰を受け、社会的に高い評価を得た者</p> <p>②新聞・雑誌等に掲載される等、社会的に特に高い評価を得た者</p>
出願期間	2022年9月26日（月）～10月14日（金）
被推薦者の決定	上記の選考基準に基づき選考し、主任会の審議を経て、教授会で決定する。